

夏の院内音楽会を開催

放射線技術科 石崎 宗一郎

梅雨明け早々の8月4日、当院エントランスホールにおいて「夏の院内音楽会」を開催しました。今回はドイツの国立音楽大学でクラシックギターを学ばれた神保侑典さんをゲストにお招きしました。クラシックの名曲から日本の歌謡曲などを演奏され、ギター1本で患者さんを魅了していました。会場の皆さんがご存知の曲が流れると一緒に口ずさまれたり、アンコールの声も飛び出すなど、和やかな音楽会となりました。

会場では旧暦七夕を前に、願いが込められた、色とりどりの短冊が飾りつけられ、入院生活の中にも季節感を感じていただける様に演出を行いました。



この音楽会は「患者さんと共に楽しい時間を過ごすこと」を目的に不定期ではありますが、18年前から開催しております。入院・療養生活の一助になればと考えて、今後もできるだけ機会を設け、続けていきたいと思っています。



企業交流リレーマラソンin TOYAMA 2017に参加して

経営企画室 吉村 英士

「走れメロス」の主人公は友情を守るために走りましたが、当院の多職種2チーム40名は職員交流のためにたすきをつないで走りました。

企業交流リレーマラソンは、企業内でのコミュニケーションの創出、健康意識の向上、県内企業間での連携を目標にして、太陽スポーツさんなどの大会実行委員会が主催され、9月10日の大会には86社、約1,200名のランナーが参加しました。

当院からは、風間副院長を筆頭に21部署の20代から50代までの職員が参加し、声援とハイタッチで励ましあい、なでしこピンクTシャツを着て心ひとつにして無事2チームともゴールすることができました。大会参加のために、合計9回の練習会を行い延べ63名の職員が汗を流し交流を図ることもできました。

当院は、職員間のコミュニケーションを活性化し、職種・職位・年代・性別などの枠を超えた相互理解と

協力関係を築くために、様々な活動を通じて職員間交流の推進に取り組んでいます。その目的を達成することができた素晴らしい大会でした。

